

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2023. 5  
No.357

### 新入社員諸君 ようこそイナテックへ

これは去る4月3日の入社式で新入社員に  
向けたお祝いの言葉です。  
皆さんにも紹介いたします。

2023年新入社員の皆様、入社おめでとう  
ございます。

自動車業界が100年に一度の大変革期と  
言われているのと同時に、ロシアによるウクラ  
イナ侵略やトルコの大地震など何が起ころか  
わからない世界が、昨今当たり前になってお  
ります。不確実なことが多く、変化の激しい  
中でも「立ち止まることなく考え、進み続け  
る」ことが非常に大切です。昨日の常識が今  
日では通じなくなる時代の中で「変化なし」で  
は「置いて行かれる」ことを意味します。

誰かが考えてくれるのを待つのではなく、意  
思を持ち、自らが考え進み続ける、変化に  
対応できる人間になってください。それがご  
自身の生き様であり、イナテックがそのよう  
な人の集団であり続けるからこそ発展でき  
ます。新入社員の諸君には常に明るく前向  
きに、夢と希望を抱いて素直な心で生きるこ  
とを期待します。

そして与えられた目の前の仕事に一所懸

命取り組むことです。また、失敗を恐れず全  
身全霊で何事にも挑戦してください。そうす  
れば必ず成長します。諸君の成長はイナテッ  
クの成長、牽いては世の中の成長に繋がるの  
です。さらに仕事を通して自分を磨いてくだ  
さい。学校生活とは違います。趣味や遊びで  
は社会人として成長できません。  
そこで次の言葉を贈ります。

成功しない人の四条件

- 一、言われたことしかしない人
- 二、楽をして仕事をしようとする人
- 三、続かないという性格を直さない人
- 四、すぐにふて腐れる人

人間は趣味では人格は磨かれませんが、人  
間の人格は仕事に打ち込む中で磨かれていき  
ます。

皆様のご活躍を大いに期待しております。

先輩社員も初心に戻り仕事に一所懸命打ち  
込み人格を磨きましょう。

「会社を挙げて粗利だけを追う」

イナテックも自動車業界の中で100年に  
一度と言われている、嵐の真ただ中にあり  
ます。私の実感では2008年のリーマンショッ  
クとは全く構造の違う危機であり、その危機  
が長期化しております。

イナテックではまだまだ予断は許されませ  
んが、皆さんの努力とおお客様の受注が少し落  
ち着いてきたところです。ですが、今までのよ  
うな右肩上がりの時代はもう来ないと考え  
ていますし、自動車一本足打法でなく他分  
野の仕事を獲得していく必要性があります。  
今までの一本足打法では「全体の利益」が  
出なければOKでした。つまりどっぷり勘定で  
も良かったのです。

今からは違います。一点、一点の受注部品で粗利金額がどれだけ出せたか、どうしたらM P(マスタープラン)の金額を稼ぎ出せるのか毎回毎回全員で考え、答えを出し実行しなければなりません。売上高よりも利益重視の考えは頭ではわかっているも「利益を増やすために売り上げを増やす」の考え方から脱却できませんでしたが、今回頭を切り替えるためのヒントとなる本を見つけました。

### 『粗利』だけを見る』 中西宏一著

粗利は、経営指標の一種で、イナテックでは売上総利益もしくは売総と呼んでいることが多いです。

『粗利を徹底的に管理』する。

「粗利を稼ぐ施策のみ常に考える」。

仮に売上が減つても粗利そのものが増えれば経営は維持されます。人件費や生産コストが増えてもそれらを補える利益を出せばやはり経営状態は良くなります。

この本をもっと熟読し、皆さんと議論し進めて行こうと思います。来月号の私のメッセージでご紹介いたします。

以前矢野先生の指導会でいつも言われていた「損益計算書を上から見るのではなく利益から見るのよ、そして利益の額と率の両輪で見るのよ」と言われていたことを思い出しました。

先ずは私自身(社長)が頭の中と行動を変えなければなりません。

創業以来72年間どうしても売上のことばかり考え「どんぶり勘定」で経営してきた今こそ利益重視経営に舵を切ることです。

これがイナテックの72年間ではじめての大改革であり、生き残りをかけた大改革でもあります。これを皆さんと共に実行し、もっといい会社にします。

### 菜根譚後集

八八

神酣、布被窩中、得天地冲和之氣。味足、藜羹飯後、識人生澹泊之真。

神酣しんたげななれば、布被ふひの窩中かもちうにも、天地冲和てんちちゅうわの氣を得。味あじわい足たれば、藜羹れいこうの飯後いりごにも、人生澹泊じんせんだんぱくの真まことを識しる。

氣力が充実しておれば、たとい布で作った粗末な夜具にくるまる貧乏暮らしの中でも、天地の生氣を十分に吸収することができる。また、うまいと思っておれば、たといあかぎのあつものを吸う粗末な食事の後でも、人生のあっさりとした妙味を十分に味わうことができる。

